

2019年7月度 競技・ハンディキャップ委員会 議事録

参加委員 丸山委員・増田委員・伊東委員・井出委員

事務局 樋口 越賀 山王

1) 支配人ご挨拶（川口委員長欠席の為）

2) 前回指摘事項

●N○1Hグリーン奥のOBライン・N○17Hグリーン右のOBラインが不明瞭
・山王プロ監修の元きちんとラインを明確化実施済み。

●新ルールの啓蒙の為、簡単な図解をカートに乗せてほしい

・JGA配布の資料等より適切なものをチョイスしてカート積載したが、「邪魔」「見ない」等の意見多数。クラブハウス内での掲示物を確認いただく。

●N○15H右の倒木及び倒木跡
即修理地の扱い済み。（青杭・白杵）

●グリーンの拡張部分「グリーン」として啓蒙。

芝も大分定着してきたのでカラー扱いする方も減ってきている。

3) 理事長杯報告

6月9日・16日の2日間で実施。

優勝は「龍澤めぐみ」様。女性の優勝は初の快挙。4大選手権の女性の優勝者はこれで2人目。特段問題もなく終了することが出来た。

4) 関東倶楽部対抗競技会山梨県予選会結果

男子は、18チーム中7位。

後1ストロークで5位も狙える位置であり健闘した。

伊東委員・増田委員も選手として健闘いただいた。

女子は11チーム中6位。

こちらも龍澤キャプテンを中心に健闘いただいた。

増田委員には応援にも駆けつけていただき感謝したい。

5) 2020年 関東倶楽部対抗競技会山梨県予選会代表選手選考方法決定

男子決定方法

従来決定方法は下記

・7月～3月の月例競技会の結果上位3スコアの平均で決定。

・クラブ選手権・シニア選手権の優勝者

問題は「組み合わせ希望者のスコアがなあなあになっている」事。

決定内容は下記

- ・クラブ選手権・シニア選手権の優勝者は従来通り即決。
 - ・3大選手権（クラブ選手権・理事長杯・シニア選手権）のいずれかに出場していること。
 - ・上記選手権のベストグロススコアを最低1競技分は必ず選考基準に含める事。
 - ・加えて月例競技会のベストグロススコア2競技分。計3競技分のスコアで選手を選考する。
- ※参考スコアは、2019年4月～12月開催のクラブ競技会です。
そこでAクラス6名・Bクラス6名・計12名を選出。
各クラス3月・4月の月例競技会のスコアの平均上位4名を選手として最終決定する。

女子決定方法

- ・月例競技会等クラブ競技会の成績を優先順位として選考。
- ・対象者不足の場合は山梨県ゴルフ連盟主催競技（県女子アマ選手権など）の成績も考慮。
- ・それでも不足の場合はクラブ推薦にて選考。

上記決定方法の共通点は、「最終的な決定はあくまで競技委員会」であること。選考対象者を競技委員会にて承認する形で最終決定する。

6) シャトレゼグループ選手権選手選考。

今年1月～今年7月までの月例及び選手権のベストグロススコア上位3スコアの平均が高い方から優先的にお声掛けする。

- ・一般3名。（年齢制限なし）
- ・シニア3名。（60歳以上）
- ・Gシニア2名。（70歳以上。1名は齊藤寛社長）
- ・レディース3名。（年齢制限なし）

事務局主体でお声掛けして、8月の競技委員会の際に決定した選手をご報告する。

7) その他

●競技委員が少ない。（現状5名）3名ほど推薦させてほしい。

◇事務局より：まずは競技委員長擁立が優先。秋の理事会にて委員長擁立予定なので追加するにしても来年度からが妥当と考えます。一方、1名でも多い方が活発な意見も出ますので、検討の余地はあります。

●平日杯は正式競技会であるという認知が少ない。

◇事務局より：継続して啓蒙いたします。

次回競技ハンディキャップ委員会は8月4日。全委員参加願います。

以上